

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	生野区
学 校 名	大阪市立北巽小学校
学校長名	長井 博和

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和4年4月19日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・学校では、第6学年 60名

令和4年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語の平均正答率は、全国66%、大阪府64%、北巽小51%（全国比77%、大阪府比80%）
 領域別に大阪府の中で比べた場合、「話す・聞く」領域は大阪府比80%、「書く」領域は大阪府比62%、「読む」領域は大阪府比78%であった。
 算数の平均正答率は、全国63%、大阪府63%、北巽小52%（全国比83%、大阪府比83%）
 領域別に大阪府の中で比べた場合、「数と計算」領域は84%、「図形」領域は75%、「変化と関係」領域は91%、「データの活用」領域は79%であった。
 理科の平均正答率は、全国63%、大阪府60%、北巽小44%（全国比70%、大阪府比73%）
 領域別に大阪府の中で比べた場合、「エネルギー」領域は大阪府比71%、「粒子」領域は大阪府比70%、「生命」領域は大阪府比81%、「地球」領域は大阪府比71%であった。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

成果…「言語の特徴や使い方」「我が国の言語文化」に関する問題は比較的できている。
 課題…「書く」領域の習得に一番の課題があり、「読む」領域の習得にも大きな課題がある。

〔算数〕

成果…「変化と関係」領域は比較的できている。
 課題…昨年度から引き続き「図形」領域に一番の課題がある。

〔理科〕

成果…観察をもとにした問題に対する正答率が高かった。
 課題…どの領域においても習得に課題があるが、問題形式への不慣れさにも課題がある。

質問紙調査より

成果

- ・「自分にはよいところがある」への肯定的回答が、昨年度から10ポイント上昇した。
- ・「先生はあなたのよいところを認めてくれる」への肯定的回答が、大阪府比92%と高い。
- ・「難しいことでも失敗を恐れず挑戦している」への肯定的回答が、大阪府比99%と高い。

課題

- ・電子機器を使ってゲームや動画視聴をする児童の割合が大阪府平均よりも多く、その使用が2時間を超える児童の割合も大阪府平均よりも60ポイントも多い。また同学年昨年度比でも増加した。
- ・学校でタブレットなどを使って、友達と交流したり、自分の考えを発表したりする機会が少ない。

今後の取組(アクションプラン)

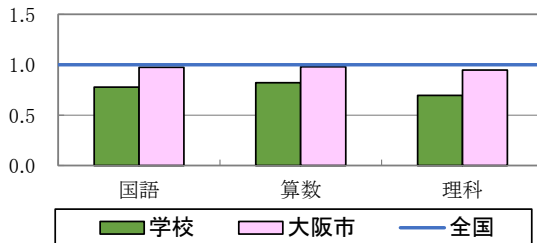
- 国語では、4つの取組によって「書く」「読む」2領域の平均正答率を上げる。
 1. 読む本の種類を吟味し、読書活動の充実を図る。2. 教科横断的に自分の考えや気持ちを書く場面を増やす。3. 簡単な読解問題のプリントを、継続的に取り組ませる指導体制を作る。4. リーディングスキルを意識した授業プランの検討を行う。
- 算数でも、4つの取組によって「図形」領域の平均正答率を上げる。
 1. 全国学力調査に即した様々な問題を解く時間を設ける。2. 流暢性を高める「算数チャレンジ」のような問題を継続的に行う。3. 具体物を用いた「わかりやすい授業」の充実を図る。4. 習熟度別小人数指導による個別最適化された学習環境を作る。
- 理科では、全国学力調査を分析し、それを意識した問題解決場면을授業の中に取り入れる。

【 全体の概要 】

平均正答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	51.0	52.0	44.0
大阪市	64.0	62.0	60.0
全国	65.6	63.2	63.3

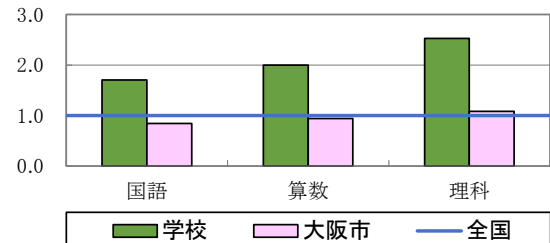
平均正答率(対全国比)



平均無解答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	9.7	7.0	9.1
大阪市	4.8	3.3	3.9
全国	5.7	3.5	3.6

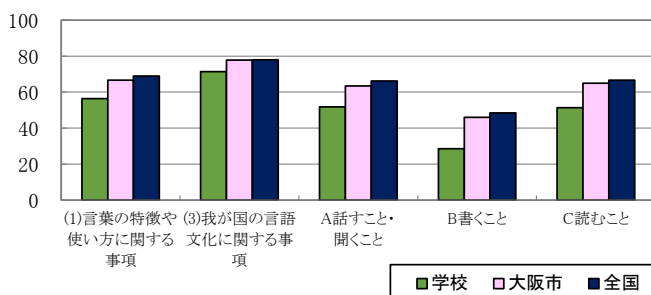
平均無解答率(対全国比)



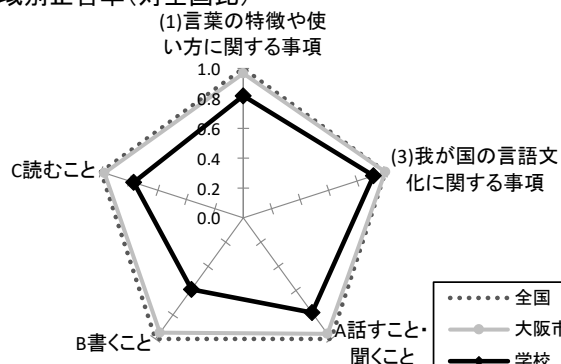
【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使 い方に関する事項	5	56.4	66.7	69.0
(2)情報の扱い方に 関する事項	0			
(3)我が国の言語 文化に関する事項	1	71.4	77.8	77.9
A 話すこと・聞くこと	2	51.8	63.4	66.2
B 書くこと	2	28.6	46.0	48.5
C 読むこと	4	51.3	65.0	66.6

国語 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



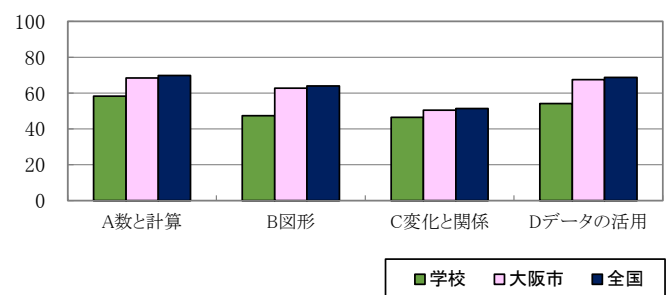
国語 領域別正答率(対全国比)



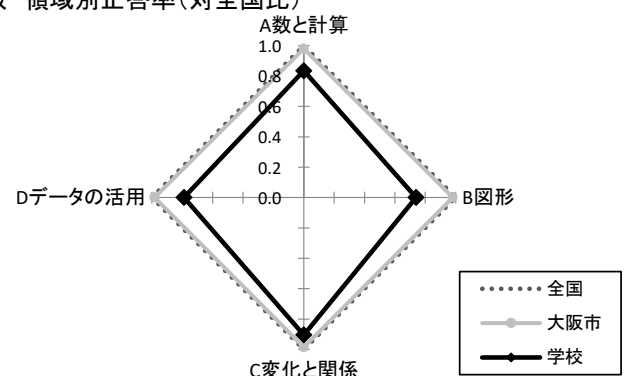
【 算 数 】

学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	58.3	68.4	69.8
B 図形	4	47.3	62.8	64.0
C 測定	0			
C 変化と関係	4	46.4	50.5	51.3
D データの活用	3	54.2	67.5	68.7

算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)

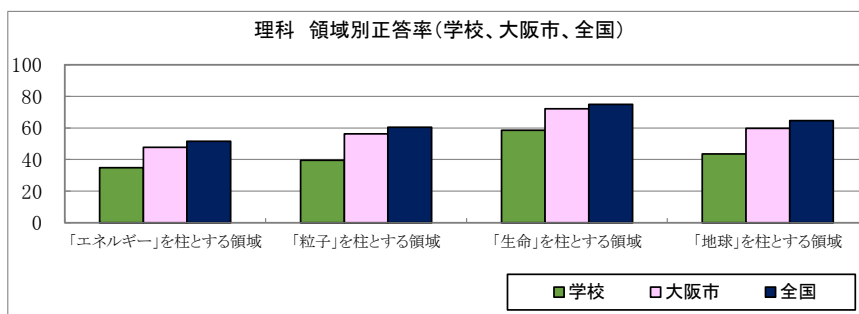


算数 領域別正答率(対全国比)

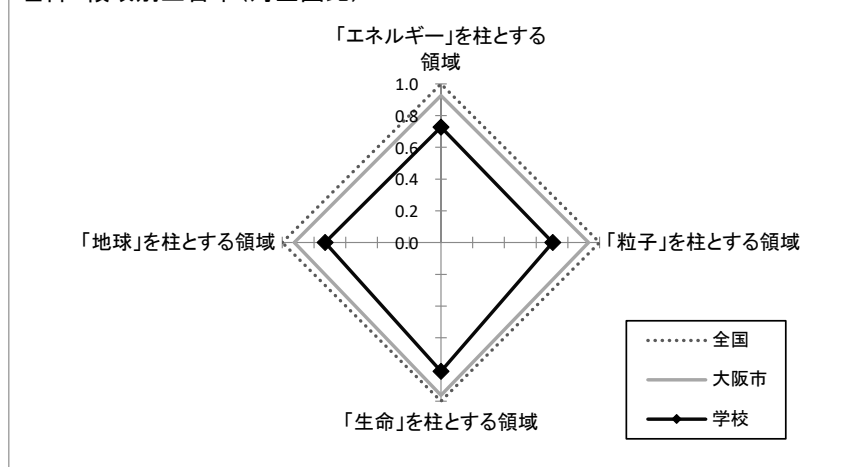


【 理科 】

学習指導要領 の区分・領域		対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
A 区 分	「エネルギー」を 柱とする領域	4	34.8	47.8	51.6
	「粒子」を 柱とする領域	5	39.6	56.2	60.4
B 区 分	「生命」を 柱とする領域	5	58.6	72.2	75.0
	「地球」を 柱とする領域	5	43.6	59.7	64.6



理科 領域別正答率(対全国比)



児童質問紙より

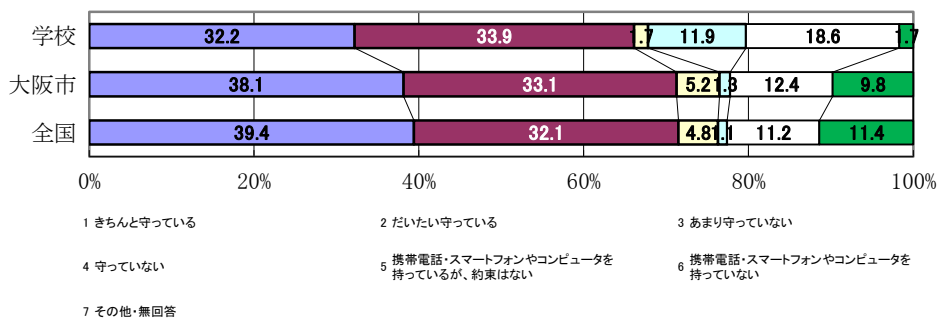
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

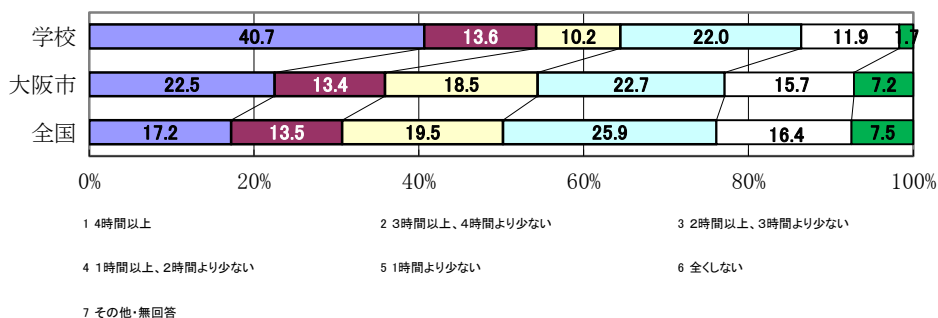
4

携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか



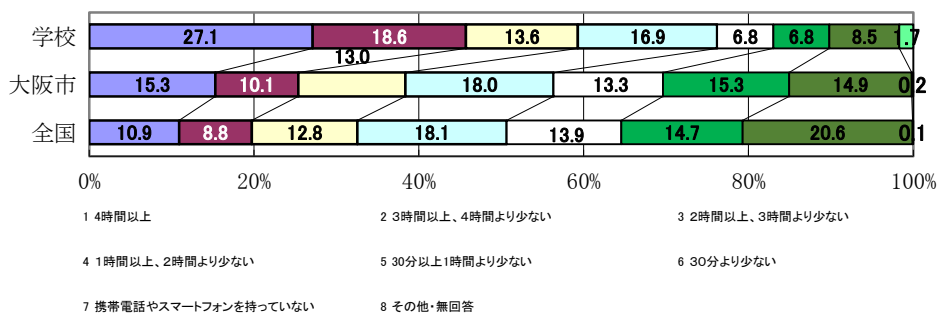
5

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか



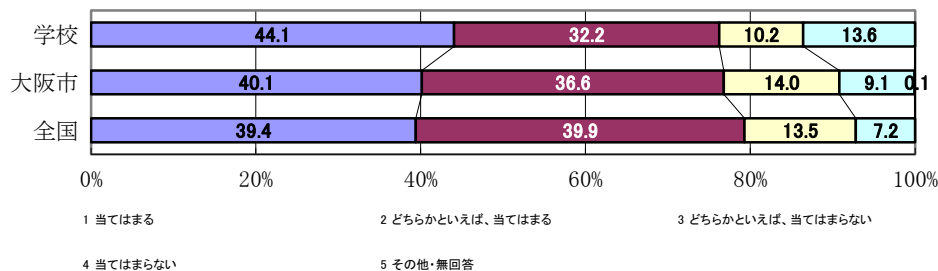
6

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)



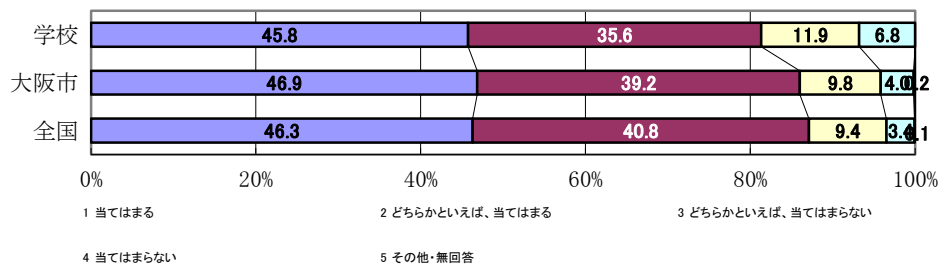
7

自分には、よいところがあると思いますか



8

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



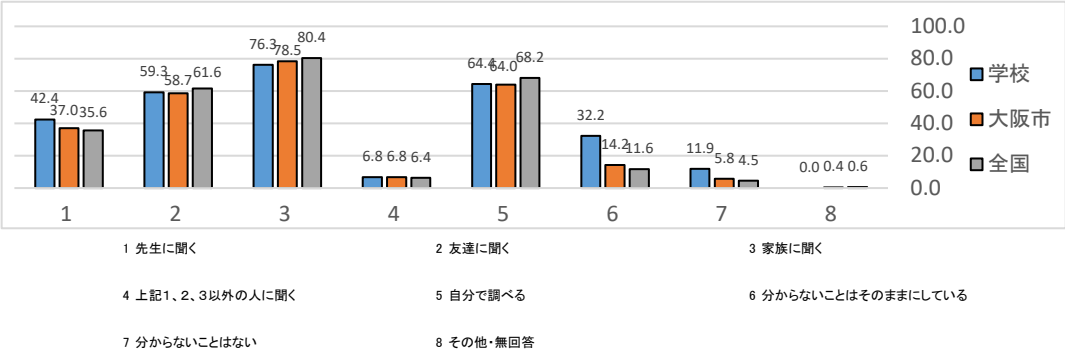
児童質問紙より

質問番号

質問事項

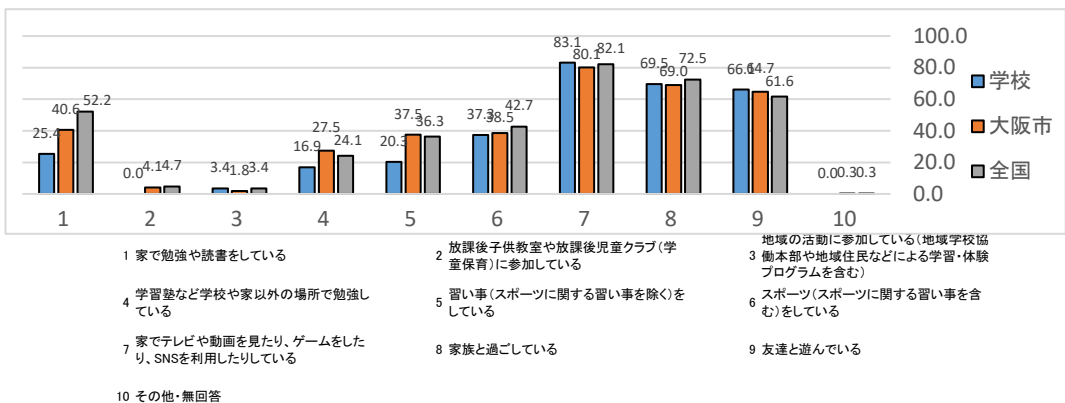
19

家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか(複数選択)



31

放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択)



学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

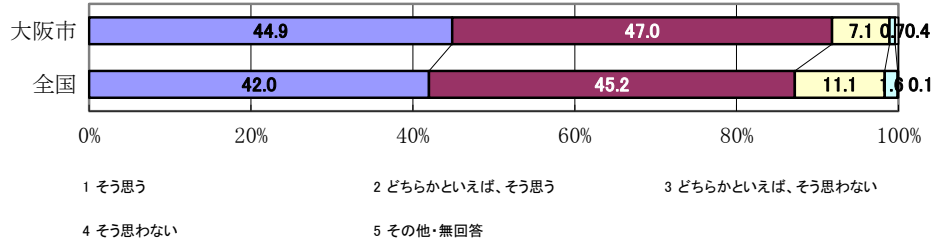
質問番号

質問事項

7

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

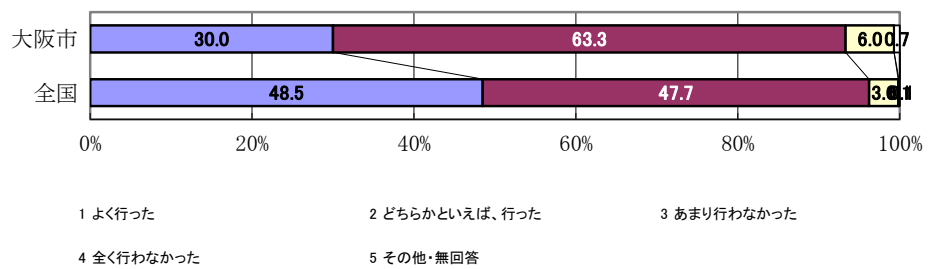
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



9

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか

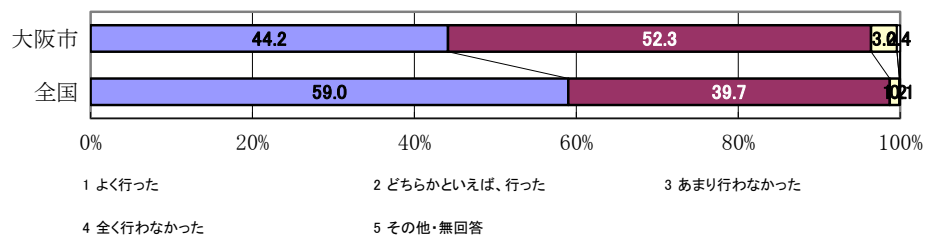
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



10

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見つけ評価する(褒めるなど)取組を行いましたか

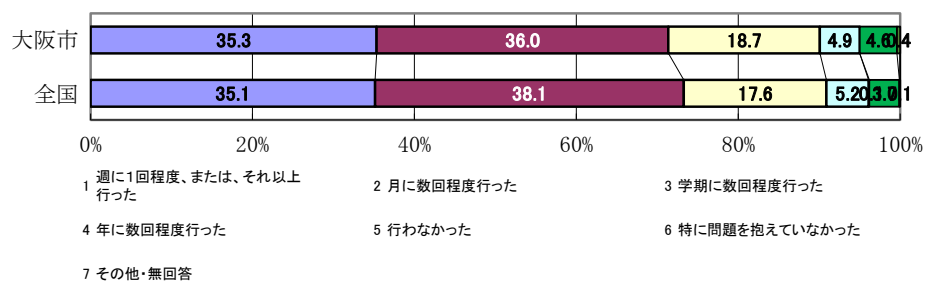
学校 「よく行った」を選択



12

前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか

学校 「月に数回程度行った」を選択



13

前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

学校 「月に数回程度行った」を選択

